

3学年だより

仙台市立第一中学校
第30号

令和4年12月1日(木)

勝負の12月！みんなで頑張ろう！！ ～ 冬来たいなば 春遠からじ ～

寒さがますます厳しくなってきました。生徒のみなさんは、学習面の追い込みの時期に入ってきていますが、我々教師も『師走』の名のごとく、進路事務に忙しい毎日が続きます。お互いに目標に向かって頑張っていきましょう。

現在行っている三者面談では、進路のしおりにある様式2の“出願手続き願い(国立・私立)”を提出していただいておりますが、我々はそれに基づいて出願準備をしていくことになります。そこに書かれた各志望校は、将来の夢や適性、学力を十分に考えて決断しているものと思うので、大切に扱っていきたいと思います。

今年の冬は、生徒のみなさんにとって今までにない厳しい冬になることでしょうか。これからの踏ん張りが大切です。一生懸命取り組み、粘り強くやり遂げてこそ、大きな感激が味わえるのだと思います。厳しさをそのまま受け止めて、ひたすら春を待つ冬の美しさのごとく、生徒の日々の努力を期待したいと思います。

～これからの学習について～ 授業が一番、計画的に

◎ 慌ただしさに流されぬよう計画的に学習に取り組みましょう。

受験する進路が決定しました。関係書類を期限まで提出しなければなりません。推薦入学希望者は、更に違った書類を期日までに提出しなければなりません。“提出”に関して今までと変わりませんが、意外と勉強の他に気を遣わなければならないことが多々あります。慌ただしさに流されて学習がおろそかにならないように気を付けましょう。計画的に学習に取り組んでいきましょう。

◎ 授業が一番です。授業で手を抜かないでください。

自分自身の学習進度が授業より進んでいても、授業に積極的に臨んで力を発揮し、時間を有効に活用してほしいと思います。授業で手を抜くような取組や姿勢では、確かな力が身に付かないばかりか、その人の学習に対する姿勢までが見えてしまいます。自分の向上のためにしっかりとした姿勢で授業に取り組んでいきましょう。

～これからの生活面について～ 平常心を大切に

自分の進む道を選びとることは、ほとんどの生徒にとって初めてのことです。様々な不安や迷い、重圧を感じることもあると思いますが、強い気持ちを持ち、自分の未来を主体的に切り開いてほしいと思います。

全体的には落ち着いた様子で、毎日の学校生活を送ることができている生徒が大半ですが、不安や重圧に負けてしまうと、正しい判断や行動ができなくなってしまうことがあります。不安になりがちな時期だからこそ、これまでと変わらない生活をみんなで心掛けていけるとよいでしょう。